

地域金融機関の課題

北海道大学大学院経済学研究院地域経済経営ネットワーク研究センターと日本計画行政学会北海道支部は、今回「地域金融」をテーマにシンポジウム(セミナー)を共催いたします。全国で産業振興に取り組んでいる信用金庫の活動、信用組合の地方創生との関わりなど、地方金融の現況と今後の展開を地域金融を牽引する実務家に語っていただきます。また、研究者からは経済学・経営学の観点から地域金融機関の果たしてきた役割を、その歴史もふまえながら今と未来を展望していただきます。

日 時 | 2018年
11月23日 金
13:30~16:15
(開場 13:00)

会 場 | **北海道大学
学術交流会館 小講堂**
札幌市北区北8条西5丁目6(北大正門入って左)

講 演 | 13:35~14:10
齋藤 一朗 小樽商科大学大学院商学研究科 教授
「岐路に立つ金融機関のビジネスモデル
— 道内金融機関の財務構造から —」

14:10~14:45
松崎 英一 信金中央金庫 地域・中小企業研究所 所長
「信用金庫による地域活性化への取り組み」

14:45~15:20
内藤 純一 全国信用協同組合連合会 理事長
「地域金融の現状と課題
— 系統中央金融機関の視点から —」

コメントと
質疑応答 | 15:30~16:15
コメンテーター
濱田 康行 公益財団法人 はまなす財団 理事長

